立命館アジア太平洋大学 アジア太平洋学部 教員公募要項

立命館アジア太平洋大学 アジア太平洋学部長 吉川卓郎

この度、立命館アジア太平洋大学 アジア太平洋学部では下記のとおり教員を募集します。 以下の内容をご確認のうえ、ご応募いただきますようお願い致します。

募集分野	グローバル経済分野
研究分野	 ① 大分類:人文・社会 小分類:経済政策 ② 大分類:人文・社会 小分類:経済史 ③ 大分類:人文・社会 小分類:地域研究(北米および欧州) ④ 大分類:人文・社会 小分類:エネルギー政策
募集職種	雇用種別:任期制教員職位:助教 ※本学では、博士取得後の期間が短い、もしくは博士取得直前の方を教員として雇用し、育てる職位として助教制度を運用しています。助教任用後、教育・研究等の実績などについて学内審査を行います。審査の結果、学内規程による審査基準を満たした場合には、任期制准教授へ昇任されます。この任期制准教授にはテニュア・トラック制度が適用されますので、下記【テニュア・トラック制度】に則りテニュア教員への職種変更が可能です
テニュア・ トラック制 度について	本学では、テニュア・トラック制度により採用された任期制教員を対象に、任用後3 年目をめどに、教育・研究・大学行政等の実績などについて学内審査を行います。審査の結果、学内規程による審査基準を満たした場合には、任期を定めず定年まで雇用する職種(テニュア教員)への職種変更のうえ再雇用を行うものです。
職務内容担当科目	 1 担当する科目の言語 日本語(J)。(英語(E)で講義できれば尚良。) 2 担当科目について ・学部科目の「アメリカ経済論 J」と教養科目の「世界経済とグローバル課題 J」を担当していただける方。 ・そのほか、教養科目の「経済学入門」や学部科目の「グローバル経済分析」「計量経済学」「開発経済学」「APS フィールドスタディ」から複数科目を担当していただきます。 ※「アメリカ経済論」の対象は北米もしくは中南米です。 ※「アメリカ経済論」を英語で講義担当できれば尚良。 ※ 知識や経験を考慮して、上記科目以外にも担当して頂くことがあります。
募集人数	1名

着任時期	2026 年 4 月 1 日			
応募資格	以下の①~②を全て満たし、上記の着任時期より勤務可能な方 ① 当該分野の博士号取得者または着任時期までに当該分野の博士号を取得できる方。 ② 北米ならびに欧州地域に精通しており、当該地域に焦点を当てた教育実績、調査・研究実績があること。			
期待される	 ① 立命館アジア太平洋大学の理念、基本目標および特徴に賛同し、本学での教育に熱意を持っていること。 ② 大学での教育経験があることが望ましい。 ③ 大学業務や地域貢献する意思を持っていること。 ④ 任用後、日本語での大学行政を行う能力を獲得する強い意志を持っていること。 			
雇用契約期間	任期制教員:5年間 ※雇用する年齢の上限は65歳となります。			
所属 勤務地	アジア太平洋学部 大分県別府市大字十文字原 1-1 立命館アジア太平洋大学			
担当授業時間	助教:通年平均 4 授業時間(1 授業時間は 100 分)			
給与・社会 保険等	別添「立命館アジア太平洋大学 雇用条件(処遇)について」をご覧ください。			
応募締切日	3 2025 年 11 月 14 日 (金) ※JREC-IN 上での WEB 応募			
提出書類	 ① 個人調書・教育研究業績書【所定様式1】 Microsoft Word データで提出すること。 ② 主要教育・研究プロジェクト等実績書【所定様式2】 Microsoft Word データで提出すること。 ③ 言語能力申告書【所定様式3】 Microsoft Excel データで提出すること。 ④ 担当可能科目リスト【所定様式4】 Microsoft Excel データで提出すること。 ⑤ 志望理由書【所定様式5】 「立命館アジア太平洋大学への抱負」等について) Microsoft Word データで提出すること。 ⑥ 主要な業績(著書または論文)計3点のPDF データ 主要な業績が3点に満たない場合は2点以下でも可。ABD は論文計画書も主要な業績に含めます。 ⑦ 上記⑥の概要【所定様式6】 英語で各 A4 用紙1枚以内とすること。共著の場合は本人の貢献度がわかるように概要に記 			

載すること。

Microsoft Word データで提出すること。

⑧ 推薦状 2 通【様式自由】

推薦状には、本人と推薦者との関係を明記すること。なお、推薦者に以下のメールアドレスに推薦状を送信するようにお願いをしてください。推薦者から直接送信された推薦状のみ受け付けます。

E-mail: aps-ap@apu. ac. jp

メール件名は「APS (グローバル経済)」としてください。

応募締切後の提出は受け付けません。

- ⑨ 最終学歴の証明書の PDF データ (学位記の写しでも可) ABD の場合は、ABD であることを証明できるもの
- ① 提出書類確認票【所定様式 7】Microsoft Excel データで提出すること

<注意>

- ※ 所定様式は、JREC-IN 本学公募ページからダウンロードいただけます。
- ※ 上記①②⑤については、日英両言語で作成し、提出すること。
- ※ 提出する全てのファイルのファイル名の先頭に提出書類番号と[氏名]を付けること。
- ※ 審査過程で、必要な場合、業績の追加的提出を求めることがあります。
- ※ 提出書類は返却いたしませんので、予めご了承ください。なお、応募においてご提供いただいた個人情報は、本学の規程に従って適切に管理し、採用選考以外の目的には使用いたしません。

JREC-IN を通じての WEB 応募になります。

- 各応募書類のファイル名の先頭に提出書類番号と[氏名]を付けてください。
 (例) 1. [SATO HANAKO]Form1-EN. docx
- ② 上記⑧以外の応募書類をひとつのフォルダにまとめて圧縮【圧縮:Zip 形式/データ容量上限:30MB】
- ③ 圧縮フォルダのタイトルはローマ字氏名(半角英数)にしてください。(例) SATOHanakko. zip

提出方法

④ JREC-IN Portal から WEB 応募してください。

▼JREC-IN Portal URL

リンク記載:

https://jrecin.jst.go.jp/seek/SeekJorDetail?id=D125100475

※JREC-IN Portal から応募できない場合、データ容量(上限30MB)オーバー、もしくは圧縮フォルダタイトルに使用禁止文字を使っていることが疑われます。データ容量は30MB以下、圧縮フォルダタイトルは半角英数記号を使用しているかご確認のうえご応募ください。

選考方法

① 書類選考

② 面接審査(※研究についてのプレゼンテーション、および面接担当者を学生に見立てた模擬 講義を日本語で行って頂きます。)

※採否については2026年1月下旬にメールにて通知します。

問い合わせ

先

立命館アジア太平洋大学 アカデミック・オフィス

E-mail: frecruit@apu.ac.jp

メール件名は「APS (グローバル経済)」としてください。

・APS は、ダイバーシティ&インクルージョンを推進しています。APS では、雇用の分野におけ る男女の均等な機会及び待遇の確保等に関する法律(男女雇用機会均等法)」第8条の規定に基 づき、選考において評価が同等である場合は、女性を優先して採用します。 ・立命館アジア太平洋大学は、キャンパス全面禁煙となっております。喫煙スペースは学内に設 その他

- けておりません。
- ・本学は教員の多様性を重視しており、様々な経歴や背景を持った方からの応募をお待ちして おります。
- ・採用決定後、本学所定の書式による健康診断を受けていただく必要があります。

立命館アジア太平洋大学 雇用条件(処遇)について

1. 教員の給与

*2024年実績に基づく。各規程は今後変更となる場合があります。

(1)給与

給与は各職位の給与規程の定めにより支給されます。

(参考例)

下記は2024年度在籍教員の実績金額(各種諸手当含む)であり、保証されるものではありません。 (年齢は2024年4月現在)

・助 教: (37歳、扶養家族なし) 約710万

・特任講師: (39歳、配偶者・中学生の子1名、小学生の子1名) 約840万、(54歳、扶養家族なし) 約870万

・准 教 授:(42歳、扶養家族なし)約1,100万、(52歳、配偶者、大学生の子1名)約1,200万

・教 授 :(51歳、配偶者あり) 約1,380万、(62歳、配偶者あり) 約1,390万

※特別招聘教員の給与は、雇用契約書に基づき支給額決定します。

(2) 赴任時の手当等処遇

- ① 赴任手当(国外からの赴任は50万円、国内からの赴任は30万円(*))の支給 (*)ただし、赴任前の住居の最寄り公共交通機関から転居先の住居の最寄り公共交通機関までの距離が 80km以上の場合
- ② 本人および扶養家族の卦任旅費(実費)の支給

2. 福利厚生

*2024年度実績に基づく。各制度は今後変更となる場合があります。

- (1)住居(借上住宅)の提供(教授、准教授、特任講師、任期制教員対象、特別招聘教員は雇用契約書にて定める) 学校法人立命館が借り上げた住居を、関連企業を通じて提供します。
 - ① 大学の関連企業が住居探しのサポートを行います。 (物件の情報提供、希望物件への見学の同行、賃貸契約締結、入居する物件の電気・ガス・水道手続のサポート)
 - ② 初回入居時の初期費用(敷金および礼金)は大学が負担します。
 - ※ただし原則1回のみ。次回の転居の際は個人負担。

借上住宅の住居費補助

居住者数	補助基準額(家賃には共益費を含み、	
(教員本人および	駐車場利用料は含まない)	
同居家族)	月額	
1人(本人のみ)	家賃相当額(上限 60,000 円)	
3人まで	家賃相当額(上限 80,000 円)	
4人以上	家賃相当額(上限 100,000 円)	



※上記基準額を超える住居に居住する場合の超過金額は、個人負担(給与より引去り)です。

※家賃(共益費を含む)の5%を使用料として給与より引去ります。使用料は10,000円を下限とします。

(2)住宅手当(教授、准教授、特任講師、任期制教員対象、特別招聘教員は雇用契約書にて定める)

上記(1)借上住宅以外の各自が希望される物件に個人契約で入居する場合、もしくは持ち家の場合、住宅手当を支給します。

住宅手当(月額)

居住者数	補助基準額(家賃には共益費を含み、
(教員本人および	駐車場利用料は含まない)
同居家族)	月額
持ち家	40,000円
1人(本人のみ)	家賃相当額(上限 60,000 円)
3人まで	家賃相当額(上限 80,000 円)
4人以上	家賃相当額(上限 100,000 円)



- ※敷金・礼金、その他諸経費については、個人負担となります。
- ※基本的に、持ち家は教員本人が所有していること、借家は第三者が所有していることを条件とします。
- ※借上住宅以外の物件をお探しの方のうち、日本語を解せない方には住居斡旋のサポートをさせていただきます。 (物件の情報提供、希望物件への見学の同行、賃貸契約締結、入居する物件の電気・ガス・水道手続のサポート)
- (3)教育・養育費補助(教授、准教授、特任講師、任期制教員対象 ※特別招聘教員は、教育・養育費補助の対象者となりません。) 満25 歳未満の子をもつ教職員で、申請を行った者に対し、下記金額を支給します。

教育・養育費補助手当(お子様一人あたりの金額)

以自文自文間の1日(401版))(60月日)の显版)		
種別	支給額	(月額)
以下の学校等以外に在籍の場 合、手当対象となりません。	私立	国公立
保育所	5,000円	5,000円
幼稚園	10,000円	5,000円
小学校	10,000円	5,000円
中学校	20,000円	10,000円
高等学校	30,000円	15,000円
高等専修学校	30,000円	15,000円
高等専門学校・短期大学	40,000円	20,000円
大学	40,000円	20,000円
大学院	50,000円	25,000円

	支給額(年換算)		
	私立	国公立	
	60,000円	60,000円	
	120,000円	60,000円	
	120,000円	60,000円	
>	240,000円	120,000円	
	360,000円	180,000円	
	360,000円	180,000円	
	480,000円	240,000円	
	480,000円	240,000円	
	600,000円	300,000円	

- 例) 私立大学1名と公立高校生1名のお子様がいらっしゃる場合
 - → 補助額:55,000円(月額)660,000円(年額) 所定の条件があります。
- (4)その他生活基盤確保のための諸手続きのサポート

印鑑作成、市役所等での住民登録等 各種手続き、銀行口座開設のサポート

- (5)社会保険への加入(健康保険、厚生年金保険、介護保険)
- (6)健康管理・健康増進
 - ① 定期健康診断、ストレスチェックの実施
 - ② 人間ドック、がん検診の補助制度

(7)私学共済の福祉事業

- ① 貸付金制度(一般貸付・住宅貸付・教育貸付・結婚貸付・災害貸付・医療貸付) *教授・准教授・特任講師のうち、勤続1年以上の方のみ対象
- ② 積立貯金制度、共済年金、共済定期保険

(8)婚姻時

結婚手当金、結婚祝金

(9)妊娠・出産時

- ① 産前産後休暇、育児休業、配偶者出産休暇、出生時育児休業制度あり
- ② 各種給付金(出産費·家族出産費、出産手当金、育児休業給付金)
- ③ 産前産後休暇、育児休業中の私学共済掛金免除

(10)育児

- ① ベビーシッター利用補助
- ② 企業主導型ベビーシッター割引券
- ③ 祝日授業日の学内臨時託児所
- ④ 看護休暇制度あり

(11)介護

- ①介護休暇、介護休業制度あり。
- ② 介護休業給付金 *給付要件あり
- ③ ホームヘルパー利用補助
- (12)企業型確定拠出年金(教授/准教授/特任講師の希望者のみ)
- (13)ベネフィットステーションが提供する選択型福利厚生サービス

全国の提携店舗やサービスで割引を受けられるサービス。 (旅行、エンターテイメント、グルメ、スポーツ、育児、介護、通信講座など、サービス数140万以上)

(14)その他私学共済の福利厚生事業

① レジャー、お買い物等の各種割引、スポーツ・宿泊等施設の割引

以上